

草津市ガーデニング推進事業

ガーデニング講座 1

とき 2012年5月13日(日) 午前10時～12時

ところ 市役所8階大会議室

プログラム 1部 ガーデニングとまちづくりのお話

* 素敵なナチュラルガーデンができる！

草津川跡地ガーデニング計画の説明

* 画像で見るガーデニングのまちづくりのお話

* これからのガーデニングの取組み予定

2部 ガーデニング講座(その1)

* ガーデニングのコツ—いつでも、誰でもできることから

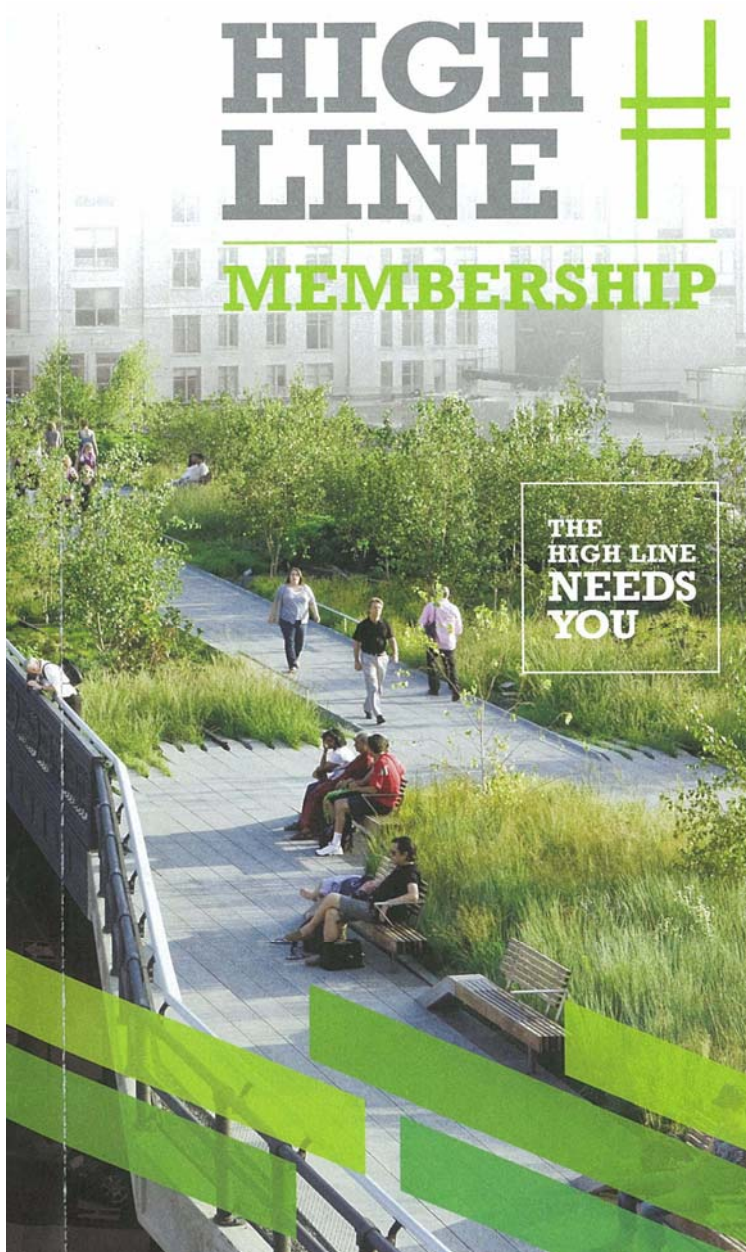
* 寄せ植えのつくり方—「プロの技を魅せる」デモンストレーション

講師 高田 昇(立命館大学教授・都市計画家・ガーデンデザイナー)

嶋かずみ(ガーデナー・一級造園施工管理技士)

1部 ガーデニングとまちづくり

■アメリカニューヨークの高架廃線利用例



広く市民に、メンバーシップを呼びかけ、資金提供(40ドル・75ドル・150ドル・350ドル・750ドルの5ランク)を募る。

設立団体の一員には 1500～3000ドルの出資が求められる。

現在、維持区間、建設区間、保全区間(将来活用)により構成。



<http://www.thehighline.org/>

The High Line (NY)

■ The High Line ができるまで

マンハッタンでは、道路の交通量増加で危険が増した貨物列車の線路を1930年に高架化したのが、時代とともに利用されなくなり、1980年に廃線になった。その後、土地所有者のロビー活動によってニューヨーク市が高架線路を撤去する方向に傾きかけると、地域住民による保存運動が起こり、1999年に2人の住民（Joshua DavidとRobert Hammond）が中心となってFriends of the High Lineを設立した。2001年より、The Design Trust for Public Space（非営利組織）の協力を得て、調査やデザインの検討、情報発信などを行った。2002年にニューヨーク市より保存事業への協力を得て、2005年に、線路を所有していたCSX Transportation Inc. より30th ストリート以南の土地が市へ寄贈された。2003年に開催されたHigh Lineの利活用のための国際アイデアコンペには、36カ国から720チームが参加し、それらの作品はグランドセントラル駅構内に展示された。Friends of the High Lineも公園のデザインのプロセスに参加した。2004年にデザインチームが決定すると、2006年より工事が開始した。

■ 施設概要

The High Lineは、マンハッタンのウェスト・サイド地区に位置し、Gansevoort ストリートから34th ストリートまで続く。3つのセクションに分かれ、1つ目のセクションが2009年6月にオープンした。5カ所に公園の入り口となる階段があり、一部にはエレベーターも設置されている。2つ目のセクションは2011年完成。すべてのセクションが完成すれば、1.5マイルの高架公園となる。

公園はニューヨーク市が所有し、ニューヨーク市公園・レクリエーション局（New York City Department of Parks & Recreation）が管轄する市立公園となっている。公園・レクリエーション局との合意により、運営は公園の環境保護団体（非営利組織）であるFriends of the High Lineが担っており、公園の管理・運営と、そのための基金の運用を行い、年間管理・運営予算の70%以上を支出している。主な収入源は会費や寄付であり、残り2つのセクションの完成に向けた基金の積み立ても行っている。会員種別は、会費40ドル～3000ドルまで7種あり、様々な会員特典が用意されている。ガーデニングツアーや学校向けの教育プログラムなどにも積極的に取り組んでいる。

現在は、ニューヨーク市民の憩いの場となっているだけでなく、ニューヨークの新しい観光スポットとして、世界中の観光客が訪れている。

開園時間：午前7時～午後10時（毎日）

ホームページ：<http://www.thehighline.or.jp>（画像なども豊富）

■ Friends of the High Line の組織体制

組織の創設者であるJoshua DavidとRobert Hammondの下に、6つのチームからなる。

管理・運営（各種マネージャー等5名、ガーデナー6名、管理人6人、その他2名）

プログラム運営（4名・教育プログラムや美術プログラムなどの運営）

開発（7名・残りセクション完成に向けた取り組みや寄付金関連の事務）

マーケティングと情報発信（2名）

プランニングとデザイン（3名）

事務局（4名）

■コミュニティガーデンの事例（公共空間）



1. 交差点



2. 既存公園の部分活用



3. 駅前リニューアル



4. 公共施設周辺



5. 道路残地活用



6. 道路沿道



7. 民間ショップと広場のコラボ



8. 民間ショップと公園

■コミュニティガーデンの事例（民間空間）



1. マンションギャラリー前面



2. 集合住宅共有地



3. 集合住宅道路境界



4. 戸建住宅のオープン外構



5. ショップ前



6. 駐車場修景



7. 共同作業所の前庭



8. 診療所の前庭

1-1 緑・景観の効用 —— その役割を知ろう

人間が緑や美しい景観から、心を安め、落ち着きを取り戻し、疲れを和らげ、意欲や気力を養い、クリエイティブな素養を身につけることができるのはなぜなのか・・・実は「何となく」ではなく、その回答に科学的な実証がされつつあります。

- (1) 大気浄化効果(CO₂削減、酸素の供給)
- (2) 都市環境の保全効果(都市気候の緩和、保水機能の向上等)
- (3) 身体的効果(自律神経系、血圧、代謝機能等の安定、運動器官・機能の改善等)
- (4) 精神的効果(脳疲労・ストレスの軽減、不安の軽減、気力の回復等)
- (5) 社会的効果(協力・協調、コミュニケーション、愛他性の醸成)
- (6) 都市イメージの向上、確立
- (7) 都市・地域の経済価値の向上
- (8) 市民・まちづくり活動面の効果(地域への愛着、誇りの涵養、地域個性づくり、エコロジーへの関心の向上、まちづくり拠点形成等)

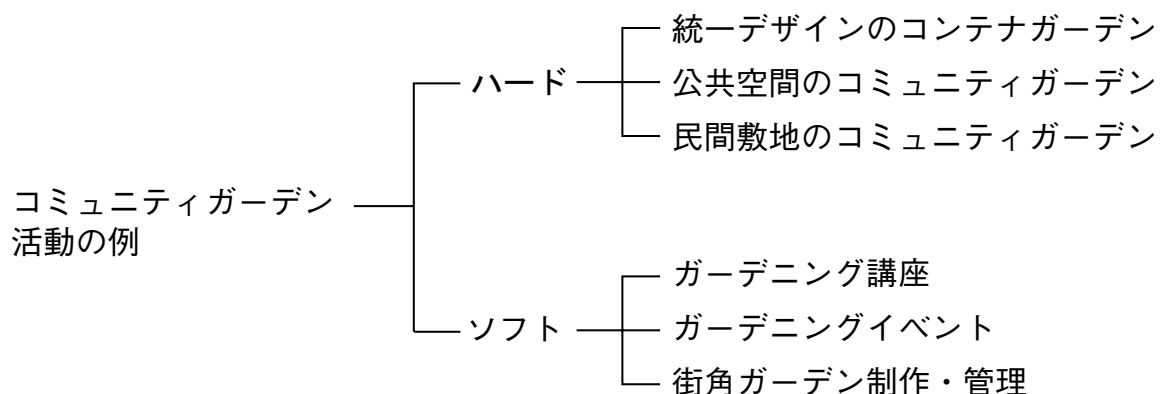
1-2 ガーデニングとまちづくり

まちづくりに「コミュニティガーデン」手法の導入

—アメリカ、イギリス・・・世界で進む「グリーンゲリラ」

世界の各地でとりくみが進んでいるまちづくりにガーデニングを取り入れる方法の代表が「コミュニティガーデン」です。コミュニティガーデンの発想の特徴は次の通りです。

- ・「個人の庭」から、市民が協働の仕組みを構築し、「みんなの庭」に進化させます。
 - ・街角や軒先、店先など街をトータルに一つの庭と見立て、「街は園芸空間」と捉えます。
 - ・めざすところは「人と自然」「人と人」「人と地域」のよりよい関係がテーマとなります。
- そのために効果的な活動の例として、次のような方法が考えられます。



1-3 まちづくりにガーデニングを取り入れる方法(例)

(1) 統一デザインのコンテナガーデンの設置

まちのイメージを効果的に統一する方法として、共通のデザインのコンテナガーデンを設置

(2) 公共空間のコミュニティガーデン化

公共施設や共用スペースなどをコミュニティガーデンとして活用する方法

(3) 民間敷地のコミュニティガーデン化

住宅や店舗・オフィスの敷地内をコミュニティガーデンとして活用する方法

(4) 個人庭園のオープンガーデン

個人の敷地内のガーデニングを来訪者に対して開放する方法

2-4 コミュニティガーデンにむけてのソフト

(1) ガーデニング講座・実習

基礎講座、寄せ植え、ハンギング、インテリア、水耕栽培、リース、水鉢、ハーブ、苔玉、バルコニーガーデン、他

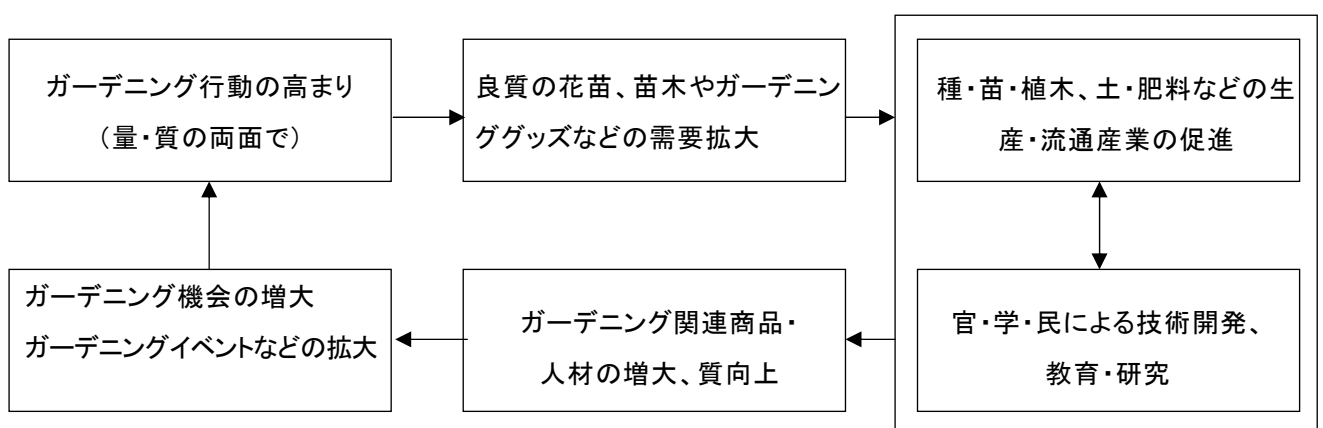
(2) ガーデニングイベント・サロン

ハーブティのお茶会、ガーデンツアー、ガーデンコンテスト、ガーデニングフェア、他

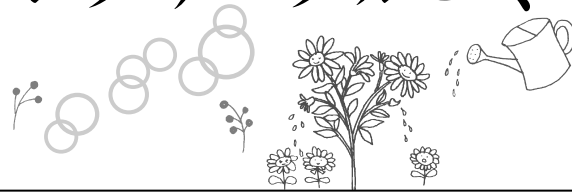
(3) ガーデニングサークル、グリーンキーパー(グリーンサム)づくり

街角ガーデン(道端小空地、商店街、公共施設・公園の一面など)の制作、メンテナンスなど

(4) 「コミュニティガーデン」の地域経済への波及イメージ



ガーデニングサークルづくりにむけて



1. ガーデニングサークルをつくる目的

「ガーデニングサークル」は、ガーデニングを通じて、参加する人の楽しみや快適な暮らしにつながり、住む人どうし、まわりの地域がよりよい関係となることを目指します。

一言でいえば、「ガーデンをテーマに暮らしと街を魅力的にしよう」ということです。

2. ガーデニングサークルの主な活動

「ガーデニングサークル」のみんなで相談しながらやりたいこと、やれそうなこと、何でも自由にやればよいのですが、まずは次のようなことが考えられます。

①ガーデニング講座・見学

専門家のお話を聞いて、ガーデニングの知識を深め、ガーデナーとしてのスキルアップをめざします。

②ガーデニング制作

実際にみんなで専門家と共にガーデンづくりをして、そのコツを楽しみながら学び、街角の魅力化につなげます。

③ガーデニングサロン

ガーデニングにまつわるテーマを取り上げ、その楽しみを広げるリラックスタイムです。

④ガーデニングイベント

⑤ガーデニングに関する情報収集・情報提供

⑥「ガーデニング便り」などニュース発行

⑦まちかどガーデン(コミュニティガーデン)の花の植え付け、手入れ

3. ガーデニングサークルづくりの手順(例)

「ガーデニングサークル」は、いつでも誰でも参加できる集まりですが、長続きさせ、発展させるためには、次のような手順で「ガーデニングサークル」としての形を整えて、スタートさせる必要があります。

①参加希望者の人を募ります。

②まずは簡単な規約や世話役を決めて、「ガーデニングサークル」を立ち上げます。

③「ガーデニングサークル」の運営ややりたいことを話し合っ、本格的に活動できるようにします。

④「ガーデニングサークル」の活動は、そのつど「ニュース」などで会員や地域の人たちに伝え、関心のある人がいつでも参加できるようにします。

4. ガーデニングサークルの運営

①「ガーデニングサークル」メンバーの中から、世話役を選んで、自主的に運営できる体制をとります。

②実際の運営には、軌道にのるまで専門家がアドバイス、支援をします。

③まちなかのコミュニティガーデンの制作、手入れや手直しは、専門家と相談、協力しながら進めます。

■ガーデニング推進事業〈平成 24 年度〉のこれからの予定

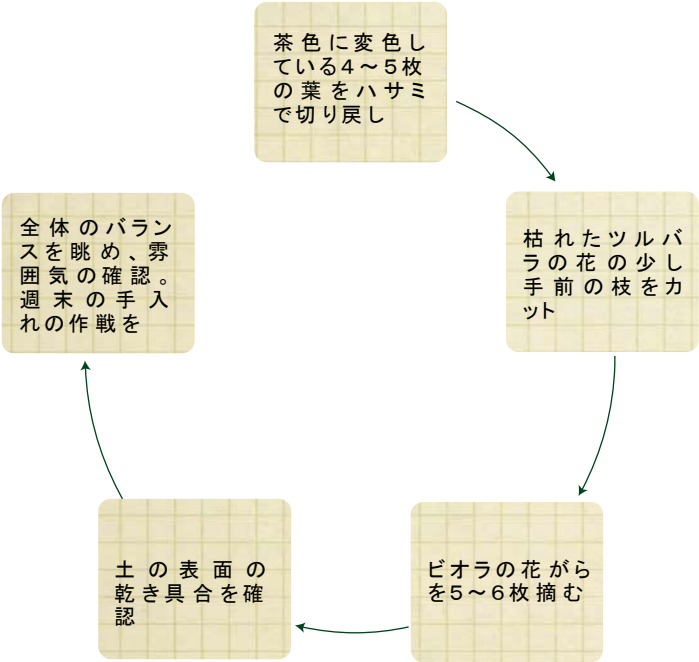
年月	ガーデニング講座・視察	モデルガーデン整備	サークル活動
2012 年 4月			
5月	◀ ガーデニング講座(1)		
6月	◁ 視察(1)		
7月			
8月	◀ ガーデニング講座(2)		↑ ガーデニングサークル参加 呼びかけ
9月			
10月	◁ 視察(2) (モデルガーデンづくり ワークショップ兼ねる)	↑ モデルガーデン 企画設計 ↓	↑ ガーデニングサークル立上げ
11月		↑ モデルガーデン制作 ↓	
12月	◀ ガーデニング講座(3)		↓ ↑
2013 年 1月			
2月			ガーデニングサークル活動
3月	◀ ガーデニング講座(4)		

※進み具合や参加された方のご意見などによって、予定が変わることもあります。

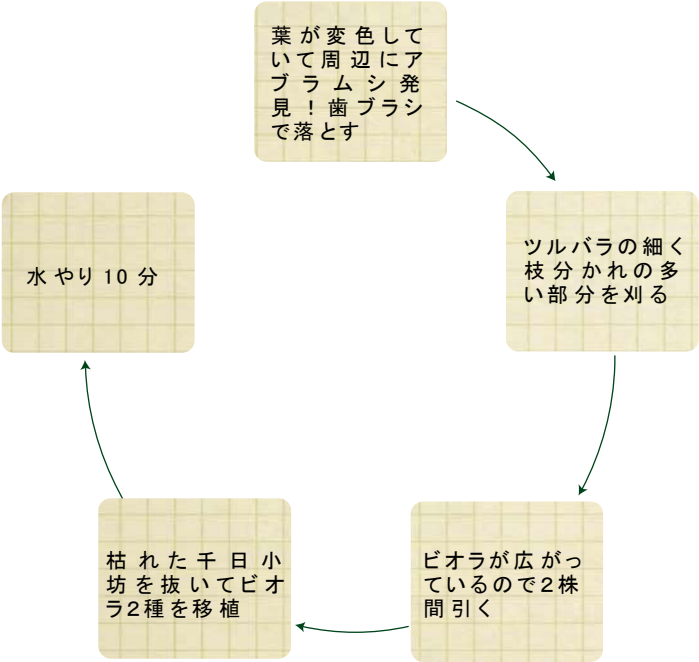
2部 ガーデニング講座（その1）

2-1 ガーデニングのコツ—いつでも、誰でもできることから

□ある日の5分（例）



□ある週末の30分（例）



2-2 ガーデニングへのいざない

ガーデニングとは

(1)ガーデニングの考え方・・・

「ガーデニング」とは、従来の庭園や緑地が低木と高木をバランスよく配置するといった視覚的な緑の風景をつくることに力点を置いていたのとは異なり、「より自然に近い環境」「美しく感動を与える花と緑」「いつでも季節を感じられる空間」「心と体の健康によい空間」といった、自然の持つ可能性を大きく広げ、人間と自然との共生をめざすもので、変化に富んだ多様な造園方法が取り入れられます。このような方法に近いものとして、英国で生活の中に長く定着してきた例が見られることから、「イングリッシュガーデン」が最近多くの人の共感を呼んでいます。

(2)ガーデニングのいろいろ・・・

①ガーデニングの2つの流れ

・ブリティッシュナチュラル



・フレンチフォーマル



②ガーデンスタイル

- ・ボーダーガーデン
- ・ベディングガーデン
- ・テラスガーデン
- ・ロックガーデン
- ・コンテナガーデン
- ・ウォールガーデン
- ・ウォーターガーデン

③植物別ガーデン(例)

- ・ハーブガーデン
- ・ローズガーデン
- ・コニファーガーデン
- ・キッチンガーデン
- ・フラワーガーデン

④色彩別ガーデン(例)

- ・ホワイトガーデン
- ・レッド、ピンクガーデン
- ・イエロー、オレンジガーデン
- ・ブルーガーデン

■ コンテナガーデン



■ テラスガーデン



■ ペンディングガーデン



■ ウォーターガーデン



■ 住まいガーデン



■ カラーテーマガーデン



■ フラワーガーデン



■ ローズガーデン



■ ハーブガーデン



■ キッチンガーデン



2-3 寄せ植えのコツ

1. 植物の決め方

(1) 植え込み植物の特性を知る

- ① 性質の似た植物を選ぶ
- ② どこに置くのか決める
- ③ 開花時期の長い植物を選ぶ

(2) 植物の成長する姿をイメージする

- ① まっすぐ伸びて背丈があるもの
- ② こんもりと横に広がってボリュームがでるもの
- ③ 垂れ下がるもの



2. センスアップさせるテクニック (例)

(1) カラーコーディネートを考える

- ① 1色でまとめる
- ② 2～3色の同系色の組み合わせ
- ③ 補色関係の2色を組み合わせる

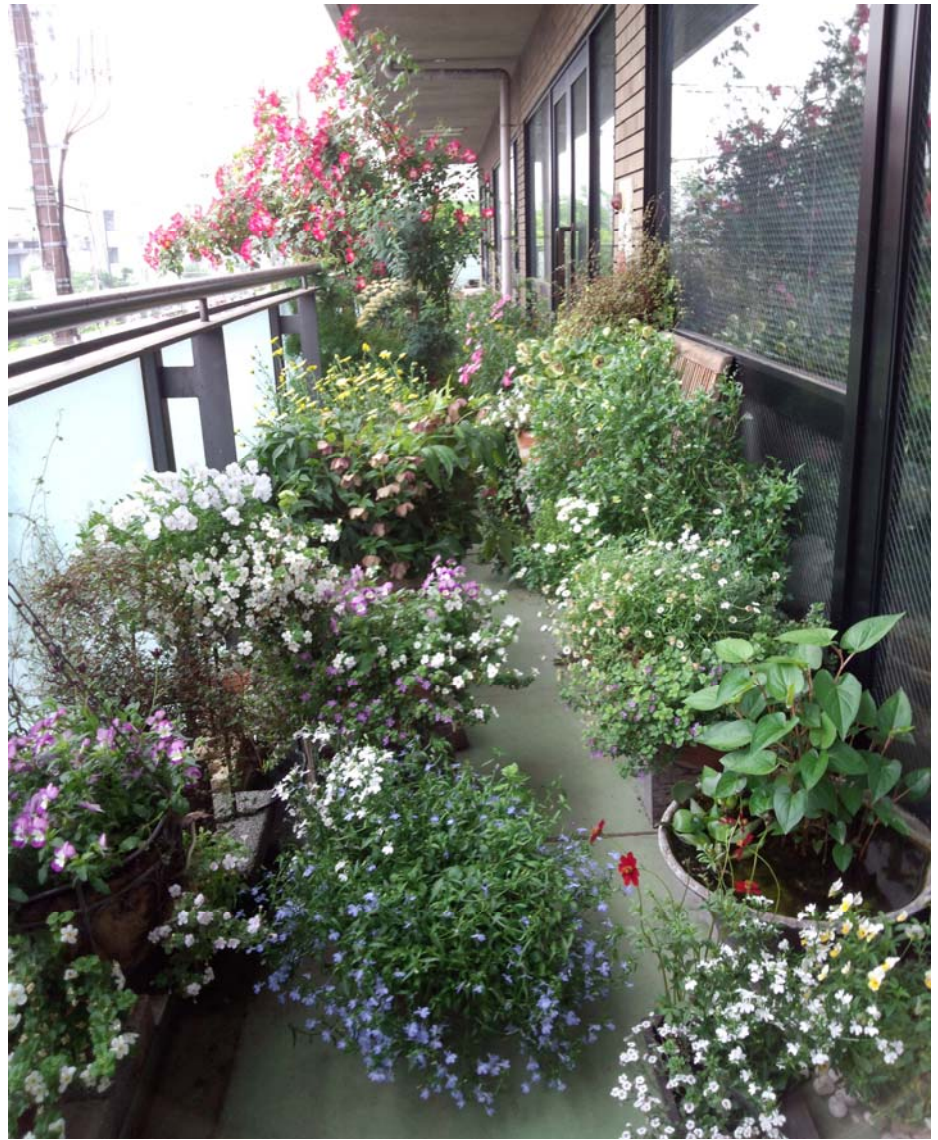
(2) グリーンを上手に組み合わせる

- ① 主役の花を引き立てる葉のもの（グリーン）をあしらう
- ② ナチュラルな雰囲気を演出するのにグリーンをバランスよく組み合わせる

(3) 一年中楽しめる花木を主役にする

(4) コンテナとのバランスを考えて植え込む





ご質問やお気づきの点などあれば、どんなことでもお気軽にお寄せください。

takada@com-planning.co.jp